

令和3年7月12日  
海上幕僚監部

(お知らせ)

## 日米豪韓共同訓練（パシフィック・ヴァンガード21）について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍、オーストラリア海軍及び韓国海軍と共同訓練を実施しました。

- 1 目的  
海上自衛隊の戦術技量の向上並びに米海軍、オーストラリア海軍及び韓国海軍との連携の強化
- 2 訓練期間  
令和3年7月5日（月）～7月10日（土）
- 3 訓練海空域  
オーストラリア東方
- 4 参加部隊  
(1) 海上自衛隊：護衛艦「まきなみ」及び搭載航空機（SH-60K）  
(2) 米海軍：駆逐艦「ラファエル・ペラルタ」、P-8A  
(3) オーストラリア海軍：駆逐艦「ブリスベン」、潜水艦、P-8  
(4) 韓国海軍：駆逐艦「ワン・ゲオン」
- 5 訓練項目  
ミサイル射撃訓練、水上射撃訓練、対水上戦訓練、対潜戦訓練、戦術運動及び通信訓練
- 6 その他  
新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施しました。



手前から「まきなみ」、「ラファエル・ペラルタ」、「ワン・ゲオン」、「ブリスベン」



左から「ブリスベン」、「ワン・ゲオン」、「ラファエル・ペラルタ」、「まきなみ」